

鈴宮寮運営の概要

令和 7 年 4 月 1 日現在

入所者資料

○入寮者数 現員 85 名 (男性 60 名・女性 25 名)

甲州	甲府	都留	山梨	大月	韮崎	富士吉田	甲斐	笛吹	北杜
17 名	9 名	3 名	4 名	2 名	11 名	8 名	1 名	15 名	2 名
上野原	秋田	台東	市計		峡南	富士	県計		合計
2 名	0 名	2 名	76 名		3 名	6 名	9 名		85 名

○入寮者年齡

年齡	30-39 歲	40-49 歲	50-59 歲	60-64 歲	65-69 歲	70-際	合計
男性	3 名	2 名	11 名	9 名	3 名	32 名	60 名
女性	1 名	1 名		2 名	6 名	15 名	25 名
計	4 名	3 名	11 名	11 名	9 名	47 名	85 名

○障害者数（障害別）

單位：名

		単独障害	①身体障害						②知的障害	③精神障害			④疾病・他	男性計
			内部障害	上・下肢	体幹	視力	聴力	言語		精神疾患	てんかん	依存症		
単独障害		*	1						3	13		1		21
①身体障害	内部障害	3	*							1				
	上・下肢	2		*										
	体幹	1			*									
	視力					*								
	聴力	1					*							
	言語							*						
②知的障害		1							*	1				
③精神障害	精神疾患	17								*		1		
	てんかん								1		*			
	依存症											*		
④疾病・他													*	
女性 計		26												47

○年金等受給状況

	障害基礎		老齢年金	合計	無年金
	1 級	2 級			
男	2 名	22 名	23 名	47 名	13 名
女	3 名	11 名	11 名	25 名	0 名
計	5 名	33 名	34 名	72 名	13 名

○年齢

	最高年齢	最低年齢	平均年齢
男	90 歳	31 歳	65.6 歳
女	90 歳	36 歳	71.3 歳
			67.2 歳

○在寮期間 平均 23 年 5 ヶ月

	1 年未満	1 年～4 年	5 年～9 年	10 年～14 年
男	11 名	27 名	14 名	2 名
女	6 名	10 名	6 名	1 名
計	17 名	37 名	20 名	3 名

	15 年～19 年	20 年～24 年	25 年～29 年	30 年以上
男	4 名		1 名	1 名
女				2 名
計	4 名	0 名	1 名	3 名

職員配置

○職員の構成

寮 長	管理者	主任指導員	統括主任 支援員	主任支援員	支援員	相談員
1 名	1 名	1 名	1 名	1 名	18 名	1 名
看護職員	介助員	栄養士	事務員	サービス管理 責任者	合 計	嘱託医
3 名	2 名	1 名	2 名	1 名	33 名	(2) 名

※職員の保有資格：社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、
看護師管理栄養士、サービス管理責任者 等

○雇用形態

正職員	臨時職員	パート職員	実習生等	合 計
22 名	4 名	3 名	4 名	33 名

業務内容

○日課

起床	洗面	朝食	職員打合	体操	掃除洗濯	指導
6 : 30	6 : 50	8 : 00	8 : 30	8 : 40	9 : 00	10 : 00
昼食	入浴	夕食	自由時間	就寝		
12 : 30	月 火・木 金	18 : 00	19 : 00	21 : 00		

※ 入浴は冬季 月・木

○週間予定

曜日	午 前	午 後
日	体操 自由時間	自由時間 カラオケ
月	体操 寮外清掃 入浴	散歩
火	体操 洗濯 入浴	身辺整理 入浴
水	体操 散歩	
木	体操 寮内清掃 洗濯 入浴	
金	体操 音楽 入浴	洗濯 入浴
土	体操 寝具日光消毒	自由時間 映画鑑賞会

○生活指導

①自立指導又は介護	起床 洗面 食事 身辺整理 入浴 洗濯 移動 排泄 就寝 衣服着脱
②健康管理・衛生指導	定期検査 診断 投薬 治療 消毒 手洗 理髪 栄養摂取量を勘案した献立

○ 娯楽・教養・運動指導

① レクリエーション 指導	見学旅行 買い物 新年会 花見会 七夕 運動会 クリスマス会 ゲーム 納涼祭
②生活教養指導	テレビ ラジオ 新聞 誕生会 寮生の話し合い ビデオ鑑賞
③体力づくり指導	健康運動教室 ラジオ体操 散歩 ソフトボール サイ クル

○ 作業指導

①寮内外作業指導	清掃 除草 園芸 居室整理
----------	---------------

活動内容

○利用者の自己実現に向けた支援

「個別支援計画」策定による利用者の潜在化されたニーズの発掘と、職員のアセスメント力の向上により、入所者の自己実現に向けた支援を行っています。

○幅広い対象者への支援

自治体との「一時生活支援事業」契約により、様々な困難を抱える地域の困窮者等の緊急入所による一時的な受け入れを行っています。

○業務の効率化

入所者の支援管理や鈴宮寮内の防犯面の強化による安全・安心な生活を確保するため、ICT等の活用による事業の効率的化を図っています。

○継続的な地域定着に向けた支援

「保護施設通所事業」を活用して、地域移行した鈴宮寮退所者や地域に暮らす生活困窮者の居場所として作業場所の提供を行い、地域での生活を支援しています。

○災害時の対応

鈴宮寮では、月１度の火災等を想定した避難訓練を実施により入所者の避難対応に備えると共に、災害発生時には甲州市から地域の「福祉避難所」として指定を受けており、災害時の要配慮者の受け入れによる生活環境の確保に努めます。

○職員の資質向上

多様化するニーズへの対応のため、内部・外部の職員研修に積極的な参加し、また専門家を招いた感染症に関する研修を行い、入所者の支援と安全面の対策として知識やスキルの向上を図っております。

○事業所の魅力づくりと発信

福祉専門職を目指す実習生やインターンシップの多数受け入れ、また地域イベントへの参加による地域貢献など、明るく活力ある職場環境や魅力を外部へ発信しており、救護施設の事業所としてのイメージ向上にも努めております。

運営コスト

○直近３年の運営コスト

単位：千円

管理運営コスト		令和４年度	令和５年度	令和６年度
決 算 額	指定管理料	10,000	10,000	10,000
	利用料金収入	256,835	322,754	289,164
	その他収入	1,143	1,944	4,026
	管理運営経費	234,660	283,567	275,134
	収支	33,318	51,131	28,056